マスタープロの死 『変わるネパールと変わらぬネパール』グローバル化した世界に暮らす 第1回

<table>
<thead>
<tr>
<th>著者</th>
<th>南 眞木人</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>雑誌名</td>
<td>イグザミナ 『検証する月刊情報誌』</td>
</tr>
<tr>
<td>巻</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>ページ</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>発行年</td>
<td>2004年3月</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://hdl.handle.net/10502/5112">http://hdl.handle.net/10502/5112</a></td>
</tr>
</tbody>
</table>
変わるネパールと変わらぬネパール
グラーパル化した世界に暮らす

マスターブロの死

第4回

国立民族学博物館助教授
南真太人

マスターブロの死

元気な頃のマスターブロ（左から2人目）。吉村の孫として米を観につける。（1992年）